

ご使用前に必ずこの取扱説明書、カタログをお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

	リリースバルブ [RD]シリーズ
概要	1次側の圧力が設定以上になると、バルブが開き配管内の圧力を逃がす為のバルブです。設定圧力が任意調整できます。
用途例	半導体関係、薬品関係、化学工業等の圧力制御など



ご使用上のご注意

- ・ 製品接液部材質とご使用流体の適合性をご確認の上、ご使用をお願い致します。
- ・ ご使用条件(流体・圧力・流量等)によってはバルブが振動又は音鳴りを起こすことがあります。
- ・ 流体が激しく乱れるラインや繰返し頻度が多い、あるいはサージ圧力などご使用条件により著しく耐久性が低下する恐れがあります。
- ・ 長時間作動しなかった場合やご使用環境によりシール材などが固着しクラッキング圧力が一時的に上昇する場合があります。
- ・ 低温でご使用の場合は凍結にご注意ください。
- ・ 製品の分解はしないで下さい。
- ・ 本製品を逆止弁としては使用しないで下さい。



施工時における注意事項

- ・ チューブへの継手の施工については、ご使用の継手メーカーのカタログ、取扱説明書を参照の上、配管して下さい。
- ・ 仕様にあったサイズの継手を接続して下さい。仕様以外のサイズの継手を接続すると、液漏れの原因となります。
- ・ 曲げ応力・引張応力が働く配管方法は行わないで下さい。液漏れの原因となります。
- ・ 取付け穴4ヶ所(φ4.5)を使って確実に固定して下さい。落下などの事故の原因となります。
- ・ 取付け穴4ヶ所は、過度の締め付けにより破損する恐れがありますのでご注意下さい。
- ・ 配管中にゴミやシールテープ等異物が混入すると作動不良の原因になることがあります。
施行前には配管中のゴミ、汚れ等を除去(フラッシング)をして下さい。清浄な流体でご使用下さい。
- ・ 施工後に必ず動作確認を行い、各接続の漏れが無いように注意して下さい。
- ・ 点検などが容易に出来る場所に設置して下さい。
- ・ 流れ方向を矢印(→)で確認し、IN、OUTを正しく設置して下さい。
- ・ 人体に危険の及ばない場所、または方向に設置してください。

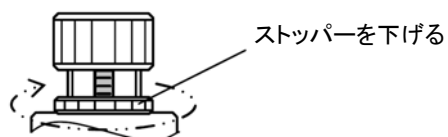
◆製品保証

弊社製品の保証期間は納入後1年間とします。保証期間内に弊社の責による故障が生じた場合には、納入品単体の交換を行います。納入品の故障により発生した二次的な損害についての責任、保証はご容赦願います。次に該当する場合は、保証適用除外となります。

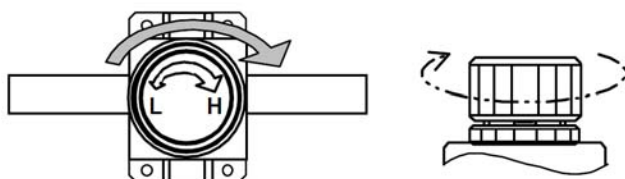
- ・ お客様の不適切な取り扱い、又は使用による場合
- ・ 弊社以外での改造、又は修理を行った場合
- ・ 過酷な使用と判断される場合
- ・ 天災、災害、争乱等で弊社の責に無い場合
- ・ 弊社製品と認められない場合

◆使用方法(調圧)

①ストッパーを下限最大まで下げて下さい。

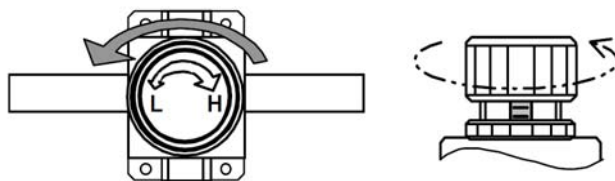


②ツマミをHIGH方向いっぱいまで回して下さい。

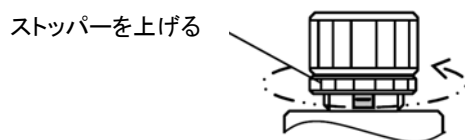


③INポートより設定圧力をかけて下さい。

④OUTポートより流体が流れ始めるまで、ツマミをLOW方向にゆっくりと回して下さい。



⑤リリース圧力の設定終了後、ツマミをストッパーで固定しリリース圧力の確認を行ってください。



※本体に付いている目盛りシールは、リリース圧力設定時の目安として使用して下さい。
目盛りの数値とリリース圧力は、対応しておりません。

※製品改良の為、形状及び寸法は予告無く変更することがあります